

単元名「四行詩で詩の名人になろう」

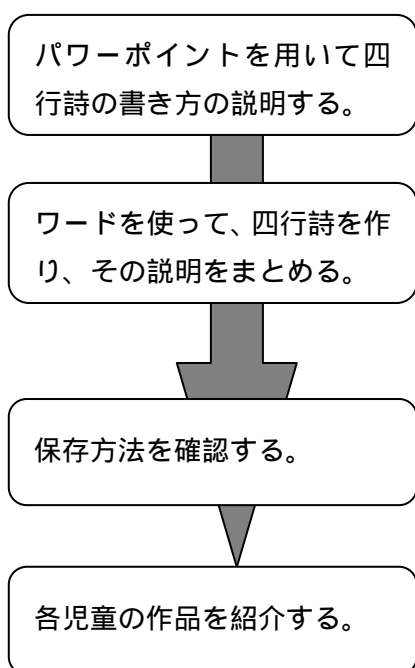
目標

- ・ 対句、擬人法、比喩などの技法を使って、四行詩を作る。
- ・ ソフトや機器の活用の仕方に慣れる。

コンピュータを利用する利点

- ・ 目新しく、画像処理をしやすい。
- ・ グラフが美しく多様で、比較がしやすい。
- ・ プレゼンテーションのしやすさ、機器活用の入門に向いている。
- ・ 保存や変更がしやすい。

授業の流れ



ICTの活用場面

教師が、プレゼンテーションソフト（パワーポイント）を用いて「四行詩で詩の名人になろう」の説明を作成して、児童にプレゼンテーションをする。

児童が、ワープロソフト（ワード）を使って四行詩を作り、その説明をまとめた。

作品を作る時に、校内ネットがあるので、それを活用して、教師機に集まった各パソコンのファイルを開いてプロジェクターで投影し、児童それぞれの作品を鑑賞したり参考にしたりする。

成果と課題

パソコンで処理するため、美しく表現できるので、どの児童も意欲的に詩を作ることができた。

作った詩をレイアウトや文字飾りなどの変更が容易であった。

プロジェクターで投影して、大きなスクリーンで見られるので説明がわかりやすかった。

児童にパソコンが一人一台ないために、活動できない時間があつた。

ICT活用環境等

使用周辺機器	プロジェクター、スクリーン
使用ソフト名	プレゼンテーションソフト（パワーポイント）、ワープロソフト（ワード）
使用教室	コンピュータ教室